

## 会社概要

(2013年9月30日現在)

会社名	株式会社マーベラスAQL	役員	代表取締役会長	中山 晴喜
証券コード	7844		代表取締役社長	許田 周一
設立	1997年6月25日		取締役副社長	青木 利則
資本金	1,128百万円		取締役	松本 慶明
本社所在地	東京都品川区東品川4丁目12番8号 品川シーサイドイーストタワー5階		取締役	山角 信行
事業内容	オンラインゲームの企画・開発・制作・販売 家庭用ゲームソフトの企画・開発・制作・販売 音楽・映像コンテンツの企画・制作・販売 劇場演芸の興行		取締役(社外)	山口 善輝
従業員数	457名(連結)		取締役(社外)	中村 俊一
		グループ会社	取締役(社外)	久尋良木 健
			常勤監査役(社外)	辻 勇
			監査役(社外)	西 巖
			監査役(社外)	西村 勝彦
			株式会社エンタースフィア	
			株式会社デルファイサウンド	
			Marvelous USA, Inc.	
			MAQL Europe Limited	
			株式会社アートランド	
			株式会社リンクシンク	

## ホームページのご案内

当社では、ホームページにて即時情報開示に努めております。メール配信をご登録された皆様には、新着情報をメールでお知らせいたします。当社ホームページ「IR情報」内の「メール配信」にてご登録いただけますので、是非ご活用ください。

<http://www.maql.co.jp/>



コーポレートサイト



IRサイト(個人投資家の皆様へ)

## 株式会社マーベラスAQL

〒140-0002 東京都品川区東品川4丁目12番8号  
品川シーサイドイーストタワー5階  
URL: <http://www.maql.co.jp/>

# Business Report



株式会社マーベラスAQL

2014年3月期(第17期 第2四半期) 事業報告書

2013年4月1日~2013年9月30日

東証第一部 7844

「多彩なエンターテインメントコンテンツ」を  
「あらゆる事業領域」において「様々なデバイス」向けに展開する  
**総合エンターテインメント企業**



Top Message

トップメッセージ

代表取締役社長  
許田 周一



代表取締役会長  
中山 晴喜



**前年同期比で大幅な増収増益を達成し、  
第2四半期累計期間として過去最高益を更新いたしました。**

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社の属するエンターテインメント業界は、ソーシャルゲームの市場規模が緩やかに伸びてはきましたが、依然として拡大を続けています。家庭用ゲーム市場におきましては厳しい市場環境にあるものの、2013年9月に開催された東京ゲームショウでは、国内初公開されたPS4の実機が注目を集め、試遊スペースには長蛇の列ができるなど、復調の兆しも見られます。音楽・映像分野では、ブルーレイ市場の継続成長や有料動画配信市場の拡大傾向が見られました。

このような環境の中、当第2四半期累計期間の業績は、売上高9,585百万円、営業利益1,365百万円、経常利益1,385百万円、四半期純利益860百万円となり、前年同期比で大幅な増収増益を達成し、第2四半期累計期間として過去最高益を更新いたしました。セグメント別では、オンラ

イン事業では主カタイトルのロングヒット、コンシューマ事業では、前期にサービスを開始したキッズアミューズメントマシン「ポケモンレッタ」やコンシューマゲームソフトの好調な販売、音楽映像事業では、10年という節目を迎えた「プリキュア」シリーズと「ミュージカル『テニスの王子様』」シリーズを中心に新たなタイトルも好調に推移するなど、各事業とも拡大を続けております。

今後も総合エンターテインメント企業としての強みを活かした戦略を実行し、企業規模拡大と収益性向上を図り、通期計画の達成を目指してまいります。株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご指導、ご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

2013年12月 吉日

■ 経営理念

**「驚き」と「感動」を世界に届ける  
新しいエンターテインメントの創造**

私たちは、あらゆる娯楽の要素を融合させた新しいエンターテインメントの創造により、世界の人々に「驚き」と「感動」を届ける企業として、誰もが夢見る楽しい未来の創造に貢献します。

■ Mission

**Excite Our Customers. Create Our Future.**

■ Vision

**世界を驚愕させるコンテンツプロバイダーになる**

Contents

02	トップメッセージ
03	<b>特集</b> おかげさまで10年
05	事業別の業績と今後の展開
07	当第2四半期(累計)の業績
09	マーベラスひろば
10	株式の状況 大株主の状況 所有者別株式分布状況 株主メモ
裏表紙	会社概要 ホームページのご案内



# 「プリキュア」シリーズ

「プリキュア」とは、4～6才の女兒に圧倒的人気を誇る女兒向けアニメーション作品で、2004年にTVシリーズがスタート。劇場版も現在は年2本公開している大人気シリーズです。当社は本作の音楽、映像商品化を長年にわたって手掛けています。



最新作  
「ドキドキ!プリキュア」

特集

# おかげさまで

# 10年

「プリキュア」シリーズ、ミュージカル『テニスの王子様』はシリーズ開始10年を迎えました。今回はこれまでの作品をご紹介します。これからも皆様に愛されるタイトルであるために、コンテンツの維持・発展・拡大を続けてまいります。



# ミュージカル『テニスの王子様』

ミュージカル『テニスの王子様』とは、週刊少年ジャンプで連載されていた漫画「テニスの王子様」を舞台化した作品であり、通称「テニミュ」と呼ばれています。累計動員数は160万人を超え、多くの方に愛される作品へと成長しています。

最新作  
ミュージカル  
『テニスの王子様』  
青学vs四天宝寺

## TVシリーズ



TVシリーズ  
© ABC・東映アニメーション

## 映画プリキュアオールスターズシリーズ



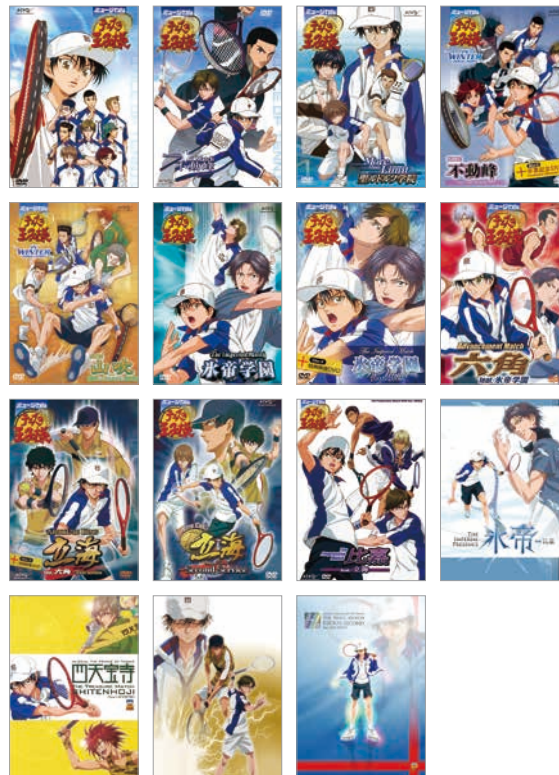
映画プリキュアオールスターズシリーズ  
© 2009映画プリキュアオールスターズ製作委員会 © 2012映画プリキュアオールスターズNS製作委員会  
© 2010映画プリキュアオールスターズ2製作委員会 © 2013映画プリキュアオールスターズNS2製作委員会  
© 2011映画プリキュアオールスターズ3製作委員会

## 映画プリキュアシリーズ



映画プリキュアシリーズ  
© 2005映画ふたりはプリキュアM製作委員会 © 2009映画フレッシュプリキュア!製作委員会  
© 2005映画ふたりはプリキュアM2製作委員会 © 2010映画ハートキャッチプリキュア!製作委員会  
© 2006映画ふたりはプリキュアS☆S製作委員会 © 2011映画スイートプリキュア♪製作委員会  
© 2007映画Yes!プリキュア5製作委員会 © 2012映画スマイルプリキュア!製作委員会  
© 2008映画Yes!プリキュア5GoGo!製作委員会 © 2013映画ドキドキ!プリキュア製作委員会

## 1stシーズン



1stシーズン  
© 許斐剛/集英社・NAS・テニスの王子様プロジェクト  
© 許斐剛/集英社・マーベラスエンターテイメント・ネルケプランニング

## 1stシーズン コンサート



## 2ndシーズン



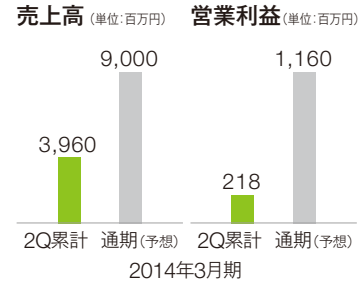
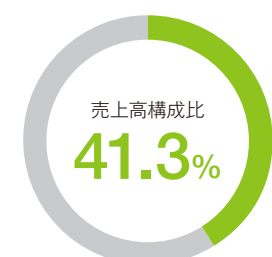
## 2ndシーズン コンサート・その他



2ndシーズン  
©許斐剛/集英社・NAS・新テニスの王子様プロジェクト  
©許斐剛/集英社・テニミュ製作委員会



オンライン事業 多彩なプラットフォームに向け、オリジナルIPや他社有力IPを活用したゲームを企画・開発・制作・販売



● 当第2四半期(累計)の実績

- 「一騎当千バーストファイト」が前年同期比で大きく成長
- 4月よりiOS向け「コインサーガ」をサービス開始
- 6月よりPC向け「ブラウザ キングダムライジング」をサービス開始
- 8月よりGREE向け「聖戦 ドラゴンオーブ」をサービス開始
- 9月よりMobage向け「ハイスクールD×D」をサービス開始、好調なスタート
- 海外向けタイトルの一部を不採算により償却

● 今後の展開

- ヒットタイトル創出に向けた挑戦を継続し、特にモバイルコンテンツへ最大注力、ネイティブアプリを下期数タイトルリリース予定
- 主力ロングヒットタイトルの堅調維持
- 10月で2周年を迎えたロングヒットタイトルPCブラウザゲーム「剣と魔法のログレス」のネイティブアプリを鋭意開発中、今冬リリース予定

©2011 堀崎雄二・ワニブックス／一騎当千集録闘士血風録／バートナース ©MarvelousAQL Inc.  
©2013 MarvelousAQL Inc. ©2013 石踏一榮・みやま零／富士見書房／ハイスクールD×D NEW製作委員会  
©MarvelousAQL Inc. ©MarvelousAQL Inc. Aiming Inc.

主な  
タイトル



一騎当千バーストファイト



コインサーガ

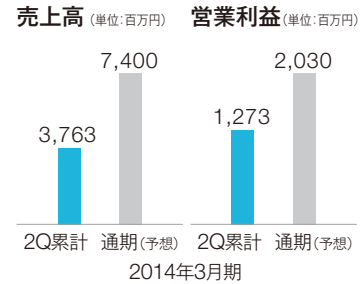
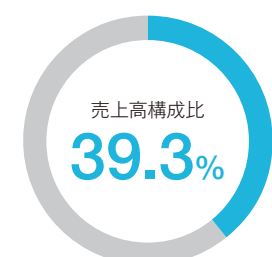


ハイスクールD×D



剣と魔法のログレス いにしへの女神

コンシューマ事業 家庭用ゲーム機向けゲームソフト、アミューズメント施設向けゲーム機の企画・開発・制作・販売



● 当第2四半期(累計)の実績

- 前期7月にサービス開始の「ポケモンレツタ」が引き続き好調を維持
- 新作「ヴァルハラナイツ3」(PS Vita)が8.2万本の順調なセールス(※上半期のみの販売実績)
- 「朧村正」「閃乱カグラ SHINOVI VERSUS -少女達の証明-」「フェイト/エクストラ CCC」等前期末に発売したゲームソフト各タイトルのリピート受注が好調に推移

● 今後の展開

- キラーコンテンツ「牧場物語」のシリーズ2年ぶりの新作「牧場物語 つながる新天地」を2014年2月にリリース予定
- PSP向け完全オリジナル新作「幕末Rock」を2014年2月にリリース予定
- 引き続き「ポケモンレツタ」の収益最大化に注力

©2013 Pokémon.  
©1995-2013 Nintendo/Creatures Inc./GAME FREAK inc. Developed by T-ARTS and MAQL  
©2013 MarvelousAQL Inc. ©2013 MarvelousAQL Inc. ©2009,2013 MarvelousAQL Inc.

主な  
タイトル



ポケモンレツタ



ヴァルハラナイツ3

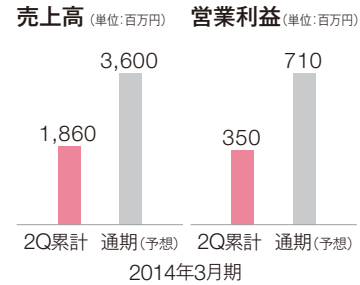
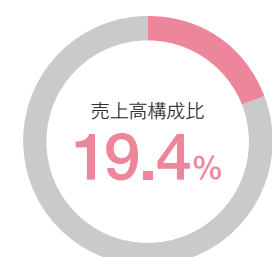


朧村正



閃乱カグラ SHINOVI VERSUS -少女達の証明-

音楽映像事業 音楽・映像等多様なコンテンツの企画・プロデュース・制作・販売、及び、舞台・ミュージカルの企画・制作・興行



● 当第2四半期(累計)の実績

- 主力の定番コンテンツ「プリキュア」シリーズ、「ミュージカル『テニスの王子様』」シリーズが堅調に推移
- 劇場映画「AURA」の公開、主幹事TVアニメ作品「やはり俺の青春ラブコメはまちがっている。」を放送し、それぞれパッケージ販売
- 「舞台『弱虫ペダル』」が主力シリーズとして定着、パッケージ販売、観客動員ともに好調に推移

● 今後の展開

- 10周年の「ミュージカル『テニスの王子様』」、10作目の「プリキュア」シリーズともに主力タイトルとして継続注力
- 10月公演の「ミュージカル『薄桜鬼』」は、観客動員が順調推移
- 「舞台『弱虫ペダル』」の更なる成長に向けて、継続的な取り組みを実施

©ABC・東映アニメーション ©許斐剛／集英社・NAS 新テニスの王子様プロジェクト ©許斐剛／集英社・テニミュ製作委員会  
©2013 渡航、小学館／やはり俺の青春ラブコメはまちがっている。 ©渡辺航(週刊少年チャンピオン)2008  
©渡辺航(週刊少年チャンピオン)／マーベラスAQL、ディー・ハイ・エル・クリエイション、イープラス

主な  
タイトル



ドキドキ!プリキュア



ミュージカル『テニスの王子様』全国大会 青学vs水帝



やはり俺の青春ラブコメはまちがっている。



舞台『弱虫ペダル』インターハイ篇 The First Result

当社は、多彩なエンターテインメントコンテンツをあらゆる事業領域において様々なデバイス向けに展開する「マルチコンテンツ・マルチユース・マルチデバイス」戦略を基調とした総合エンターテインメント企業として、強力なIPを中核としたブランディング戦略・アライアンス戦略・グローバル戦略を積極的に推進し、話題性の高いコンテンツの提供とサービスの強

化に取り組んでまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間(2013年4月1日～2013年9月30日)の業績は、売上高9,585百万円、営業利益1,365百万円、経常利益1,385百万円、四半期純利益860百万円となりました。

四半期連結財務諸表(要約)

四半期連結貸借対照表(単位:百万円)

区分	期別	前期 2013年3月31日現在	当第2四半期 2013年9月30日現在
<b>資産の部</b>			
流動資産		12,593	<b>12,887</b>
固定資産		2,748	<b>2,597</b>
有形固定資産		611	<b>619</b>
無形固定資産		1,368	<b>1,408</b>
投資その他の資産		767	<b>569</b>
資産合計		15,341	<b>15,484</b>
<b>負債の部</b>			
流動負債		4,570	<b>4,526</b>
固定負債		76	<b>62</b>
負債合計		4,647	<b>4,589</b>
<b>純資産の部</b>			
株主資本		10,700	<b>10,893</b>
資本金		1,128	<b>1,128</b>
資本剰余金		6,373	<b>6,373</b>
利益剰余金		3,226	<b>3,419</b>
自己株式		△27	△27
その他の包括利益累計額		△6	2
純資産合計		10,694	<b>10,895</b>
負債純資産合計		15,341	<b>15,484</b>

四半期連結損益計算書(単位:百万円)

区分	期別	前第2四半期 連結累計期間 2012年4月1日から 2012年9月30日まで	当第2四半期 連結累計期間 2013年4月1日から 2013年9月30日まで
売上高		7,904	<b>9,585</b>
売上総利益		3,802	<b>4,682</b>
営業利益		1,105	<b>1,365</b>
経常利益		1,021	<b>1,385</b>
税金等調整前四半期純利益		1,021	<b>1,372</b>
四半期純利益		645	<b>860</b>

POINT

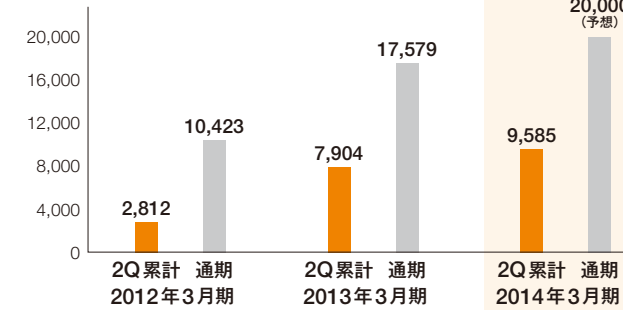
■ 売上高

キッズアミューズメントマシン「ポケモンレッタ」の好調継続と、コンシューマゲームソフトの販売好調により、前年同期比21.3%増加の9,585百万円となりました。

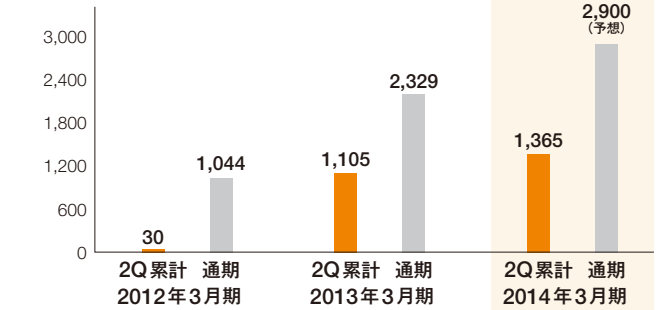
■ 純資産

四半期純利益の累積が前期末の配当による剰余金の減少を上回った結果10,895百万円となり、前期末に比べ201百万円増加いたしました。

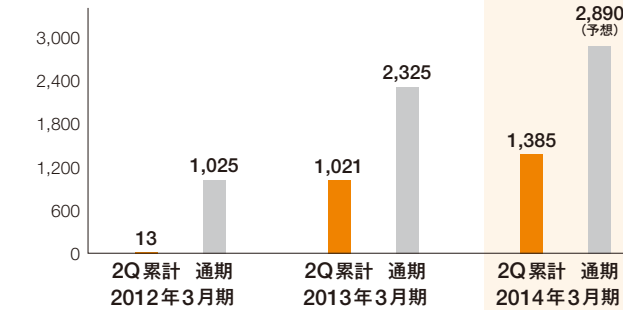
売上高



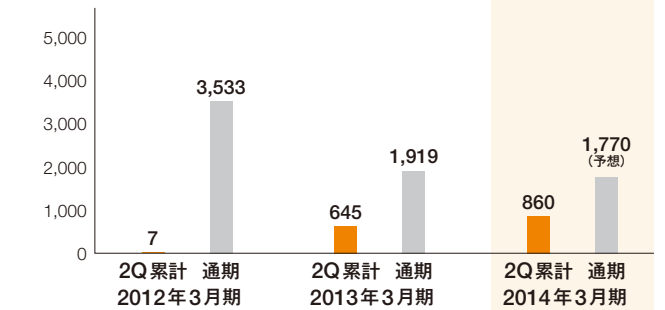
営業利益



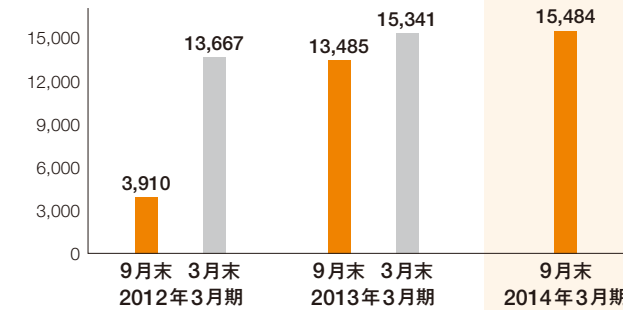
経常利益



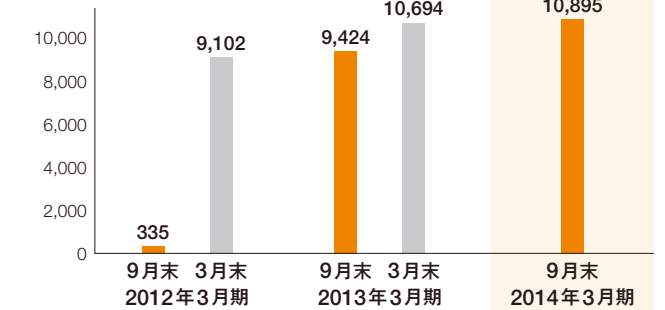
四半期純利益/当期純利益



総資産



純資産

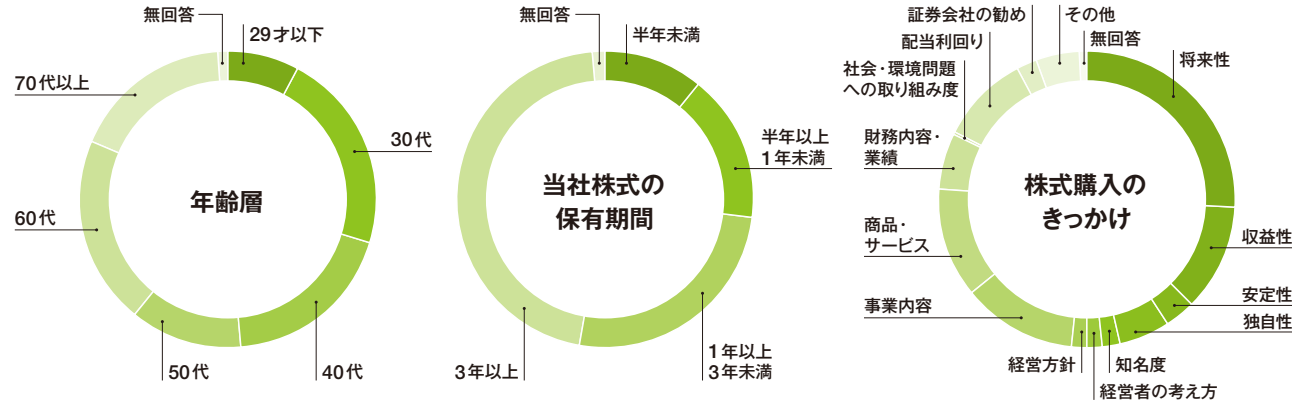


※2012年3月期第2四半期(累計)の数値につきましては、旧(株)マーベラスエンターテインメント単独の業績となります。  
 ※2012年3月期の連結業績は、2011年10月1日の合併により、旧(株)マーベラスエンターテインメントのみの上期業績と合併後の(株)マーベラスAQLの下期業績の合算数値となります。



## アンケート結果報告

前回の「Business Report」において、アンケートを実施させていただきましたところ、6.69%にあたる合計682名の株主様よりご回答をいただきました。貴重なご意見・ご要望は、今後のIR活動及び「Business Report」作成の参考にさせていただきます。ご協力ありがとうございました。



### Q 当社の社名をどこでお知りになりましたか？

- 1位 **インターネット**
- 2位 **TV・新聞・雑誌など**
- 3位 **会社四季報・日経会社情報**

### Q 「Business Report」において、特に興味を持たれた内容は何か？

- 1位 **特集 2013年3月期の業績と今後の展開**
- 2位 **事業別の業績と今後の展開**
- 3位 **トップメッセージ**

## 株主還元について

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営における重要課題の一つと位置付け、将来の事業拡大と財務体質強化のために必要な内部留保を確保しつつ、配当性向30%を目標に、継続的かつ安定的な配当を行うことを基本方針としております。

今期においてもこの方針を継続し、年間配当金につきましては、1株当たり12円を予定しております。これからも株主の皆様のご期待にお応えしてまいりたいと考えております。

※当社は、2013年10月1日付で普通株式1株を100株とする株式分割を行いました。2014年3月期の年間配当金については当該株式分割の影響を考慮して記載しております。

## 株式情報

### ■ 株式の状況 (2013年9月30日現在)

発行済株式の総数	535,931株
株主総数	10,629名

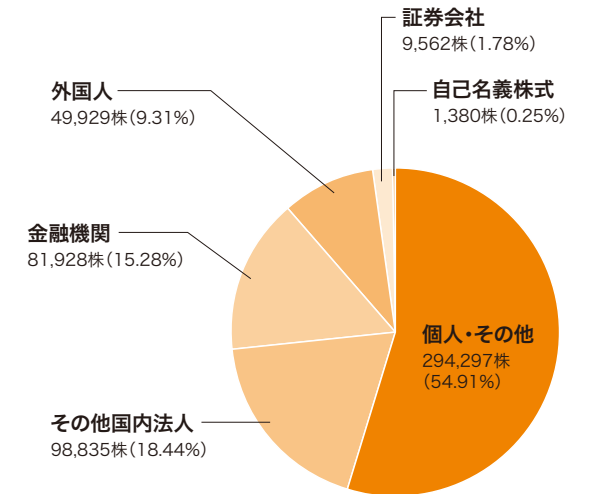
### ■ 大株主の状況

中山 隼雄	18.32%
株式会社アミューズキャピタル	12.50%
中山 晴喜	10.22%
資産管理サービス信託銀行株式会社(証券投資信託口)	5.20%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	3.47%
株式会社アミューズキャピタルインベストメント	3.43%
ドイチェ・バンク・アーゲー ロンドン ビービー・ノトリティークライアンツ 613	3.37%
日本証券金融株式会社	2.66%
株式会社東北新社	1.45%
ノムラビービーノミニーズ ティーカーワンリミテッド	1.16%

### ■ 株主メモ

事業年度	毎年4月1日～翌年3月31日
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	3月31日 (そのほか必要がある場合は予め公告いたします)
期末配当金受領株主確定日	3月31日 (なお、中間配当を実施する場合は株主確定日は9月30日)
公告方式	電子公告により行います。 URL: <a href="http://www.maql.co.jp/">http://www.maql.co.jp/</a> ただし、電子公告によることができない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載する方法により行います。

### ■ 所有者別株式分布状況



※円グラフの数値は小数点以下第3位を切り捨てているため合計が100%にならない場合があります。

株主名簿管理人	みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
郵便物送付先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先 受付時間	0120-288-324(フリーダイヤル) 土・日・祝日を除く9:00~17:00
ホームページURL	<a href="http://www.mizuho-tb.co.jp/daikou">http://www.mizuho-tb.co.jp/daikou</a>